



広報

さい し

12月号

平成28年度



さいごに最高!

はっぴようかい



贈 昭和52年度父兄

～明日に煌めけ 僕らの未来を 切り拓く～

福浦小中学校学芸会 10月20日(土)



①全校 子ども神楽



②小3・4年 あいさつ



③小学生 表現ダンス



④中学生 ヒップホップ



⑤小学生 バンナナと殿様 2012



⑥全校合唱

- ①オープニング：子ども神楽
- ③表現ダンス：世界に一つだけの花
- ⑤劇：バンナナと殿様 2012

- ②あいさつ：はじめのあいさつ
- ④ヒップホップ：ライジングサン
- ⑥エンディング（全校合唱）：明日に煌めけ

～7つの種をまき 練習という水をやり 成功という花をさかせよう～

牛滝小中学校学芸会 10月20日(土)



①小1・3年 あいさつ



②全校 音楽(歌・器楽)



③全校 音楽(斉唱)



④全校 体育



⑤中2年 英語スピーチ



⑥小3・5・中1年 発表



⑦全校 劇

①あいさつ：はじめのあいさつ

③音楽：この星に生まれて(斉唱)

⑥発表：本の世界へいらっしゃ～い

②音楽：おもちゃのチャチャチャ(歌・器楽)

④体育：ボディーでshow

⑦劇：ハイ・ホー

⑤英語スピーチ：坂井 萌

～一歩ずつあゆんでいこう 輝く希望と夢を乗せて～

佐井中学校文化祭 10月21日(日)



①1・2・3年 演劇



②1・2・3年 伝統芸能



③弁論



④英語スピーチ



⑤2年 ダンス



⑥2年 ダンス



⑦2年 ダンス



⑧3年 ダンス



⑨全校合唱

- ①演劇：「夢屋」 ②神楽 ③弁論：鹿嶋芽恵（3年） ④英語スピーチ：木部勇二郎（3年）
 ⑤ダンス：「超7（スーパーセブン）」 ⑥ダンス：「ルパン6世」 ⑦ダンス：「LOVEサイン」
 ⑧ダンス：「佐井中ソーラン」 ⑨全校合唱：「この星に生まれて」・「大地讃頌」

さいっ子 最高!

保育所発表会 11月17日(土)



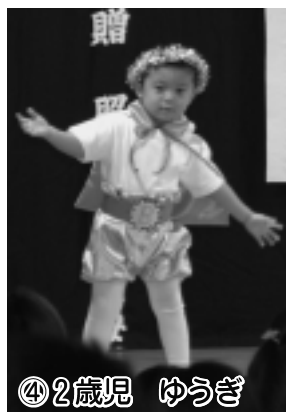
①0・1歳児 ゆうぎ



②1・2歳児 ゆうぎ



③4歳児 ゆうぎ



④2歳児 ゆうぎ



⑤4歳児 ゆうぎ



⑥5歳児 ゆうぎ



⑦3歳児 ゆうぎ



⑧5歳児 ゆうぎ



⑨3歳児
ゆうぎ



⑩4歳児 ゆうぎ



⑪5歳児 ゆうぎ

- ①ゆうぎ：ミッキーマウス・マーチ ②ゆうぎ：かわいい姫ちゃん ③ゆうぎ：ニーハオ！チャイナドル
④ゆうぎ：ピフィス菌VS悪タマ菌 ⑤ゆうぎ：ココ☆ナツ ⑥ゆうぎ：お江戸こども捕り物帖
⑦ゆうぎ：Let's go! スマイルプリキュア ⑧ゆうぎ：スーパープリンセス “さくら姫”
⑨ゆうぎ：忍者コムラサキくん ⑩ゆうぎ：スーパーボーイフレンド ⑪ゆうぎ：武田節

“Sai” ツーリズム構築推進プロジェクト事業の取り組み



佐井村イメージキャラクター 「ゆるキャラ」に審査発表！

佐井村のイメージアップ、観光振興、住民の交流などの推進を図ることを目的に、みなさんに親しまれ愛される「佐井村のイメージ」を体现できるキャラクター（ゆるキャラ）を、今般、村内の児童生徒を対象に募集しました。

その結果、百二十九作品の応募があり、“Sai” ツーリズム構築推進プロジェクト協議会の関係者で、次のとおり審査を行いました。

今後は、選ばれた作品をベースにイラスト画の制作および着ぐるみの制作を行い、来年の三月頃にみなさんにお披露目できるよう作業を進めています。

【審査結果】

■最優秀賞受賞作品 一点



▲キャラクター名
「ノナ」

応募者 福浦中学校三年 田中海
説明 佐井村のウニのおいしさをアピールできたらいいと思いました。方言でウニをノナということの名前をノナにしました。

■優秀賞受賞作品 三点



▲キャラクター名
「のな」

応募者 佐井中学校三年 鹿嶋 芽恵
説明 佐井村の自然をメインにしたキャラクターを考え、体の形は仏ヶ浦祭りに使われて、巻かれてあるのは仏ヶ浦祭りで使われる数珠です。色は、体は海の波、手は森をイメージして作りました。頭についているのはウニで作ったリボンです。名前はウニの別名「のな」からとりました。



▲キャラクター名
「ほっとちゃん」

応募者 佐井小学校二年 小笠原 星
説明 佐井を知らない人に知ってほしいものや場所を全部入れました。仏ヶ浦から「ほっとちゃん」にしました。



▲キャラクター名
「Dr. ミサゴ」

応募者 佐井中学校二年 紀伊 綾香
説明 佐井村の鳥「ミサゴ」と佐井村の有名な「三上剛太郎」さんをもとにしました。



▲キャラクター名
「ほっとけいくん」

応募者 佐井小学校四年 鹿島 未帆
説明 仏ヶ浦の形を体にして、お腹には佐井で有名なものを時計のように表して、針を回して指した所の説明が音声で流れる。針には赤十字の旗を持っています。「ほっと」は、あたたかいという意味もあります。



▲キャラクター名
「三上剛太郎先生」

応募者 佐井小学校五年 東出 功韻
説明 昔、日露戦争で手製の赤十字旗で人の命を救った赤十字と剛太郎さん。



▲キャラクター名
「さいカム君」

応募者 牛滝小学校五年 竹内 将人
説明 佐井という村の名前を覚えやすいように「サイ」という動物を選んでみました。赤十字もつけて佐井村にあっていると思います。



▲キャラクター名
「ほやピー」

応募者 佐井小学校四年 滝本 雄磨
説明 佐井村の海に住んでいる「ほや」の子どもの「ほやピー」。石に貼り付いていて、とても体が丈夫。みんなハッピー。



▲キャラクター名
「ほっとけないぜ〜」

応募者 佐井小学校四年 宮川 璃乃
説明 佐井村なのでサイ！ 帽子は有名な仏ヶ浦です。Tシャツには名物のウニです。赤十字の旗ももっているのです。

【審査会実施】

日時 九月二十七日(木)
場所 アルサス
審査員 協議会関係者二十六名

【審査方法】

応募作品の応募者の氏名・学校名・学年を伏せた上で、作品のみを掲示し、第一次審査、第二次審査、最終選考を経て、点数の高かった順に入賞作品を決定しました。

※最優秀賞作品をベースに他の入賞作品の要素を取り入れながらイラスト画を制作することになります。着ぐるみの制作過程で技術的な問題からデザインの一部を修正・変更する場合があります。



交通安全対策協議会から交通事故防止のお願い

運転者も歩行者も、

お互いに「交通事故を起こさない、起こさせない」という気持ちが大切です！

県内における交通事故死者数が11月11日現在51人と、昨年の交通事故死者数を大幅に超える恐れがあることから、県警察本部長名による「交通死亡事故多発非常警報」が11月12日付けで発令されました。佐井村でも、今年重傷を負うような交通事故や交通死亡事故（2件）が発生していることから、11月16日（金）佐井村交通安全対策協議会および大間警察署、大間地区安全運転管理者協会合同での「交通事故抑止緊急対策会議」を開き、交通事故抑止対策について検討しました。

県内は、特に夜間の事故や高齢者が犠牲となる事故が多い傾向にあります。また、これからは積雪・凍結路面でのスリップ事故が多発する傾向にあります。

各地区、関係団体でも交通事故防止に努めますが、家庭や職場でも交通事故防止について話合ってみてください。そして、できることから行動に移すことが、今一番必要とされている身近な交通事故防止対策です。

～歩行者のみなさん～

運転者から発見されやすい目立つ服装と、反射材用品の着用を心がけましょう。

～運転手のみなさん～

時間と心にゆとりを持ち、スピードを控えめに！ 早めのライト点灯で安全運転を心がけましょう。

～自転車に乗る時は～

「自転車安全利用5則」を守りましょう。

冬の全国交通安全県民運動期間

12月11日(火)から12月20日(木)までの10日間

みんなで続けていこう！ 交通死亡事故ゼロ 次の目標は500日 記録 **25日**（12／1現在）

12月の早め点灯時刻は 午後3時です



10月24日(水) 佐井小学校4年生14名は、新聞屋の向かいの空き地に設置されている掲示板に「地域安全マップ」を掲示しました。

これは、マップ作りを通じて、交通事故や犯罪が起こりそうな危険な場所、助けを求められる安全な場所を地域の人にも知ってもらおうと、社会科の授業の一環として行われたものです。

児童たちは、夏休みを利用して地域の危険・安全な場所を確認し、集めた情報をもとにマップを完成させました。

伊藤楓香さんは「この地域の人のためにマップを作ることができて良かった」と話していました。



こちら佐井駐在所

☎**38**2218

年末年始における運転免許窓口のお知らせ

平成24年12月29日から平成25年1月3日までは、年末年始の休日となります。
運転免許業務の実施日は次のようになりますので、ご注意ください。

1 運転免許の更新、再交付、国際運転免許申請

受付場所	平成24年最終日	平成25年開始日
青森県運転免許センター	12月28日(金)	1月4日(金)
弘前自動車運転免許試験場		
八戸自動車運転免許試験場		
県内各警察署		

注) 運転免許証の有効期間の末日(誕生日の1ヵ月後)が、年末年始の休日にあたる方は、平成25年1月4日まで有効とみなします。

2 運転免許の試験日程

受付場所	平成24年最終日	平成25年開始日
青森県運転免許センター	12月28日(金)	1月4日(金)
弘前自動車運転免許試験場		
八戸自動車運転免許試験場		
むつ自動車運転免許試験場	12月21日(金)	

★免許試験の手続きなどについて、詳しくお知りになりたい方は、青森県運転免許センターの試験・教習所係(☎017-782-0081)にお問合せください。

※大間警察署から運転免許更新の方へのお知らせ(更新時講習の変更)
平成25年1月3日(木)の講習は1月4日(金)に変更となります。



●駐在メモ

後で高く買い取るので、「スーダンポンド」や「イエメンリアル」などの外国通貨を代わりに買ってほしいと言われ、現金を「レターパック」で送るように指示された。このような電話がかかってきたら、注意してください。「レターパック」では、現金を送ることはできません。また、「後で高く買い取る」という話は詐欺です。すぐに信用しないで、確認と相談をしましょう。振り込め詐欺についての相談は、駐在所までお願いします。

駐在日誌 ～管内事件・事故発生状況～

10月 【事 件】なし 【事 故】物損事故1件(矢越)

事件・事故には遭わないよう、起こさないよう、みんなで気をつけましょう。



佐井中学校が優勝 ～恐山往復駅伝～

11月3日(土) むつ市で第24回恐山往復駅伝競走大会が開催されました。中学校の部に出場した佐井中学校は9人中3人が区間1位の走りを見せ、2位に約20秒の差をつけて優勝しました。

優勝 佐井中学校 1時間42分12秒

1区(2.8km)	宮川日向子	10分15秒
2区(3.3km)	松谷 凌雅	11分43秒
3区(3.8km)	石塚 迪崇	15分33秒【区間賞】
4区(4.5km)	五十嵐秀平	15分28秒
5区(2.2km)	宮野栄一郎	9分50秒【区間賞】
6区(2.3km)	布施 裕雅	7分48秒
7区(3.8km)	浜村 嵩翔	11分13秒
8区(3.3km)	内田 裕崇	10分39秒【区間賞】
9区(2.8km)	大畑 礼美	9分43秒



佐井村小学生お話大会

11月6日(火) 佐井小学校で佐井村小学生お話大会が開催されました。

童話・物語の部では、草食恐竜からお父さんと暮れ食べることができなかったティラノサウルスの様子を表現した佐井小1年の洪田大翔くんが、生活経験の部では、7月の青少年赤十字トレーニングセンターに参加し、他校のリーダーとの交流から「リーダーとして今の自分を変えよう」と決意した経験を述べた牛滝小5年の長谷川海斗くんが最優秀賞に輝きました。

また、お話大会終了後は学年ごとに昼食を取り、自己紹介やゲームで交流を深めました。その後、体育館に集合し、全員でグループ対抗の折り返しリレーやジャンケンジェンカで楽しい時間を過ごしました。

【童話・物語の部】

最優秀賞	おまえうまそうだな	佐井小1年	洪田 ^{はると} 大翔
優秀賞	いちがんこく	福浦小3年	田中 ^{あすか} 明日香
優良賞	りゅうの目のなみだ	牛滝小3年	竹内 ^{あいら} 彩花
	かもとりごんべえ	佐井小2年	岡村 ^{げん} 弦音
	びんぼうがみとふくのかみ	佐井小3年	畠中 ^{こなつ} 小夏

【生活経験の部】

最優秀賞	今の自分を変えよう	牛滝小5年	長谷川海斗
優秀賞	私の中の変化	佐井小6年	奥川 亜紀
優良賞	伝統を受けつぐ	佐井小5年	川岸 快
	幸せのお菓子	佐井小4年	宮川 璃乃
	自分を見つめて	福浦小6年	田中 真歩



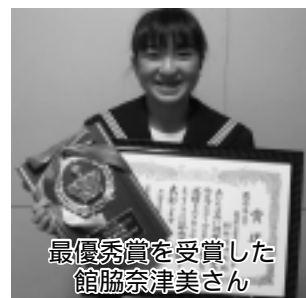
▲お話大会に出場した児童

作文で最優秀賞を受賞

平成24年度“赤い羽根”共同募金作文コンクール(中学生の部)で佐井中学校2年 館脇奈津美さんの『赤い羽根共同募金について』が最優秀賞を受賞しました。館脇さんは11月12日(月) 青森市で行われた「第61回青森県社会福祉大会」で、約1,300人の参加者を前に作文を朗読しました。

【作文の部(中学生部門)】

最優秀賞	館脇奈津美(佐井2年)
優秀賞	岩清水千文(佐井1年) 奥本 瑞生(佐井1年)
	福田 竜也(佐井1年) 浜村 嵩翔(佐井3年)
佳作	鈴木 美波(佐井1年)



最優秀賞を受賞した
館脇奈津美さん

第62回全国小・中学校作文コンクールの青森審査会で、自分が不器用であることに悩みながらも、俳句づくりを通して前向きになったことを書いた佐井中学校1年 田畑有梨沙さんの『不器用』が中学校の部最優秀賞を受賞し、中央審査会に出品されました。中央審査会の結果は、12月上旬に発表される予定です。



『冬は運動不足の季節です』

寒くなると体を動かすのもおっくうになり、家でゴロゴロ…。寒さのために運動不足になりがちで、体重もじわじわ増えやすい季節。また、寒さから身を守るために脂肪もつきやすくなります。

そこで、今回は運動不足解消と健康づくりを目的とした簡単な室内体操を紹介します。

足踏みだけで効果が…

“腕ふり足上げ体操”です。やり方は①背筋を伸ばして立つ②その姿勢から腕を大きく振って足を高く上げ、リズムカルに足踏みする（移動しないでウォーキングをするような感じ）③手足を動かす速さは、ややゆっくりと（普通に歩く時よりも大きく手と足を振る）④時間は1回3分間で1日3回です。

1回たったの3分間の運動で血流が高まり、全身の代謝が活性化します。加えて有酸素運動になるので、脂肪燃焼効果も期待できます。また、足を動かさず腕を振るだけでも同様の効果があるので、立つことが大変な方は椅子に腰かけたり、畳に座った姿勢で行ってみましょう。

継続がカギ

健康づくりのための室内体操は、ストレッチやラジオ体操などいろいろありますが、毎日行うことが肝心です。ご自分の体と相談しながら、毎日継続して行えば運動の効果が期待できるといわれています。

外で運動するときは…

冬は春や秋とは違い、暖かい部屋から急に寒い屋外へ出るとギュッと体が縮みます。汗をかからと薄着で外へ出ると、血管が収縮して血圧が急激に上がり血液が流れにくくなるため最悪の場合、脳卒中や心筋梗塞を起こすこともあります。また、筋肉や腱がうまく動かないことで、転倒することもあります。

そうならないために、服装や準備運動がとても大事になります。服装は、風を通しにくい服や手袋、帽子がお勧めです。暑くなれば脱げるように何枚か重ね着するとよいでしょう。また、出発前にはしっかりウォーミングアップ（準備運動）をし、体を暖めておきます。帰ってきた時にはクールダウン（整理運動）をして疲れを残さないようにしましょう。

2歳6ヶ月児 歯科検診 むし歯ゼロで ニコニコ笑顔



やまと
伊勢 大翔くん
(古佐井)

ウォーキング大会

11月11日(日)ウォーキング大会を開催しました。

少し肌寒い天候でしたが、お母さんにおんぶされた0歳児から60歳代までの60名が参加しました。

6キロと3.8キロの2つのコースにわかれ、みなさん元気に完歩しました。





脳卒中について

こんにちは。4月に赴任しました中崎です。今回は脳卒中についてです。脳卒中と聞いて何を思い浮かべますか？「よく聞くけど、詳しくはわからないな」という方も多いと思います。

脳卒中は脳の中の血管が詰まる（＝脳梗塞）もしくは、血管が破ける（＝脳出血、くも膜下出血）の2種類の病気の総称です。症状は①ろれつがまわらない。②急にめまいがして嘔吐を繰り返す。③片側の手や足がうまく動かせなくなった、もしくはしびれている。④名前や言葉（単語）がうまく口から出てこない（失語といいます）。⑤片側の口角が垂れ下がっている（顔面神経の麻痺）。⑥意識状態が急に悪くなった。などですが、症状だけでは脳梗塞か脳出血か、または違う病気かの区別が難しいこともあり、頭部CTによる画像検査が必要になります。特に脳梗塞であった場合、血管を再び開通させる薬によって劇的に症状を改善できることがあります。ただし、この薬は発症から4.5時間以内に使用しなければいけません。大間病院では行っていませんので、ドクターヘリで青森県立中央病院へ搬送となります。時間の余裕はありません。大切なことは、「発症からなるべく早く病院を受診する。家族が症状に気づいてあげる」ということです。病態や重症度によっては上記の薬は使用できないこともありますが、その判断のためにも早めの病院受診をよろしくお願いいたします。

また、脳卒中には高血圧症や糖尿病が大いに関わっています。日々の外来で当院の医師から「もう少し血圧を下げたほうがいいですよ。薬を足してみませんか？」「今月は糖尿病の数値が悪いから、お薬を1つ足しませんか？」と言われた経験がある方もいるかと思います。高血圧症や糖尿病は普段は全く症状がありません。しかし、一度脳卒中となれば命に関わりますし、後遺症が一生残ることもあります。

外来での医師の一言にも耳を傾けていただければ、うれしく思います。

住民福祉課から

平成25年度保育所入所児童募集

佐井村保育所では、平成25年度の保育所入所児童を募集します。

保育所は保護者の就労や病気などのため、家庭内において十分保育することができない児童を、保護者に代わって保育を行う施設です。入所の基準は、児童の保護者のいずれもが次の各号のいずれかに該当することにより、当該児童を保育することができない場合であって、かつ同居の親族その他の方が保育できないと認められる場合です。

- ①居 宅 外 労 働...家庭外で仕事を主にしていること。
- ②居 宅 内 労 働...家庭内で日常の家事以外の仕事を主にしていること。
- ③妊娠中または出産...妊娠中であるかまたは出産後間もないこと。
- ④疾 病 な ど...病気にかかり、若しくは負傷し、または精神・身体に障がいをもっていること。
- ⑤常 時 介 護...長期にわたり病気の状態にあるか、または精神・身体に障がいをもてる同居の家族を常時介護していること。
- ⑥災 害 復 旧...震災、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっていること。

※なお、0歳児（6ヵ月児以上）保育の場合は、定員を3名としています。

■受付期間 平成24年12月3日(月)から平成25年1月18日(金)まで

■受付場所 役場住民福祉課

※「保育所入所申込書」は、役場住民福祉課および佐井村保育所に用意してあります。なお、現在入所中の方で、小学校就学始期に達するまで入所を希望されている方は、入所申込書は必要ありませんが、就労証明書（自営業の方は、第3者の証明または民生委員からの状況確認報告書が必要）児童家庭調書が必要となります。12月中旬に役場から郵送しますので、必ず期間内に提出してください。

【お問合せ】福祉・健康づくり部門 担当：田中

国民年金だより

むつ年金事務所
☎ 22-2278

20歳になったら国民年金

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、保険料を納めることが義務付けられています。

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで障害が残ったときや、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。

ただし、加入の届出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともありますので、「あの時に…」と後悔する前に、国民年金の加入手続きを行いましょう。

加入の手続きは、役場の国民年金担当またはむつ年金事務所へお尋ねください。（20歳前に就職して厚生年金などに加入中の方は、加入手続きは不要です。）

なお、学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、「学生納付特例」や「若年者納付猶予」などの保険料の支払いが猶予される制度がありますので、国民年金の加入手続きと併せて申請してください。

被保険者の種類	第1号被保険者	第2号被保険者	第3号被保険者
対象者	20歳以上60歳未満の自営業の方、農林漁業の方、学生の方など	会社員、公務員など（厚生年金保険や共済組合の加入者で65歳未満の方）	第2号被保険者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者
保険料	国民年金保険料 【定額】14,980円 （平成24年度） 被保険者が負担します。	職場の年金制度の保険料が給料やボーナス（報酬）などから差し引かれています。	被保険者本人は保険料負担を要しません。 配偶者の加入している年金制度の保険者が負担します。

■国民年金の給付は、3種類の基礎年金があります！

老齢基礎年金

65歳から生涯受けられます。

障害基礎年金

病気やケガで障害の状態になった方が受けられます。

遺族基礎年金

夫が亡くなったときに子のある妻または子が受けられます。

■年金手帳は大切に保管しましょう！

公的年金制度では、すべての制度に共通して使用される基礎年金番号が用いられています。国民年金や厚生年金保険に加入すると基礎年金番号が記載された年金手帳が交付され、加入記録や保険料の納付状況などがこの番号で管理されます。

年金手帳は、年金に関する手続きの際に必要となりますので、大切に保管してください。

【お問合せ】むつ年金事務所（国民年金課）
住民・環境部門 担当：七戸

村県民税（4期）、固定資産税（4期）の納期は、**12月25日(火)**です。

介護保険料（4期）の納期は、**12月28日(金)**です。忘れずに納入しましょう！

※諸事情により、納期ごとの支払いが困難な方は、分割による支払いも可能です。
お気軽に住民福祉課 税務・国保部門までご相談ください。

出場指令! 119

佐井消防分署
☎38-2266



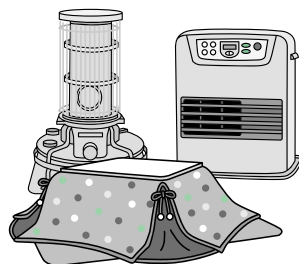
「年末・年始火災特別警戒」

今年も残すところわずかとなりました。これからは、寒さが厳しくなり空気も乾燥してきます。

寒くなるにつれ家庭や職場などで、石油ストーブやこたつ、ファンヒーターなどの電気機械や火を取り扱う機会が増えてきます。

また、年末の慌ただしさから火に対する注意がおろそかになり、火災発生の危険も一段と大きくなります。

みなさん、火を使ったあとやお出かけ前、就寝前には火の元をもう一度確認し、よい年を迎えましょう。



※年末年始は、帰省しているご家族・ご親戚の車の路上駐車による道路の混雑が考えられます。緊急車両の通行の妨げにならない場所へ駐車してくださるようご協力をお願いします。

年末・年始を迎えるにあたり!

これから年末・年始になるといろいろな物を食べる機会が多くなります。その際、なにか喉に物が詰まった場合の対処法について触れてみたいと思います。

のどに物が詰まった

物が詰まった
サイン

- 会話や呼吸ができなくなり、くちびるが青くなる。
- 手でのどをつかんでいることが多い。

● 指で取り除く

食べ物をつまらせたときは、指を使って取り除きましょう。

片方の指を交差させて、口を押し広げる。もう片方の指にガーゼや布切れを巻いて、口の中の異物をかき出すようにする。



● 背中を叩いて取り除く

指で取り除けなかったときは、背中を叩いて取り除きます。

【成人の場合】

- ◆ 頭部を胸より低い位置にして、片方の手のひらで胸を支える。もう一方の手のひらで肩甲骨の間を数回すばやく強く叩く。



- ◆ かかえ上げることが無理な場合は、横向きに寝かせて、あごを少しつき出させてから、背中を叩いて取り除く。



【小児の場合】

- ◆ 片腕で子どもの腹部をかかえたあと、勢いよく頭を下げて、背中を叩く。



【乳幼児の場合】

- ◆ 乳児を腹ばいにして、頭を下に向けて手のひらと腕にのせたあと、背中を叩く。



～佐井消防分署からのお知らせ～

119番通報は消防本部（むつ市）に接続されます。

平成25年3月5日（予定）から、消防緊急通報電話（119）は、下北広域消防本部（むつ市小川町2-14-1）に接続されます。火事、救急・救助等消防機関に119番通報するときは、住所（市町村名から）や目標物、世帯主等災害発生場所をはっきり伝えてください。

最寄りの消防署から直ちに消防車・救急車が駆けつけます。

※携帯電話からの119番通報は、稀に他の消防本部につながる場合があります。この場合、通報内容を聴き取ってから当消防本部に伝達されるため、出勤までに相当の時間を要することになります。身近に固定電話がある場合は、固定電話からの119番通報を優先するようお願いします。

「大間原子力発電所工事再開に係る住民説明会」を開催



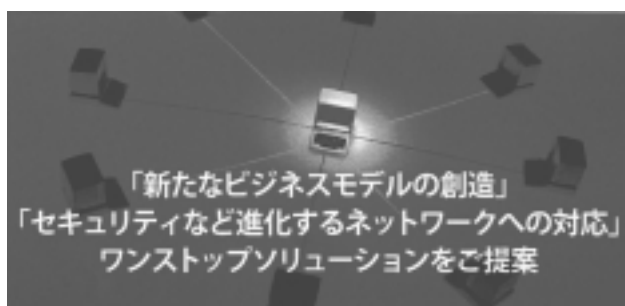
10月29日(月) 10月1日に工事再開となった大間原子力発電所工事再開に係る住民説明会をアルサスで開催しました。

説明会では、村長から大間原子力発電所計画の経緯と昨年の3.11東日本大震災以降、事業者である電源開発(株)の判断で休止した建設工事が1年7ヵ月ぶりに再開されたことを報告。約50名の参加者のうち6名の方々から「工事再開にあたりアンケート調査をやるべきだった」、「今なら原発を止めてほしい」、「自分たちの目に見えるメリットがほしかった」、「大間原発推進の立場をとるべきだと思う」などの意見が出され、これらの意見を踏まえ、11月9日(金) 電源開発(株)大間現地本部長などに対し、下記の6項目の要望を文書で手渡しして誠意ある対応を求めました。

これに対し、菊池大間現地本部長は、「真摯に受け止め誠意をもって対応したい」と述べていました。

◎要望項目

- ①平成11年に締結した「佐井村と大間原子力発電所との共存共栄に係わる協定書」等に基づく地域振興策に積極的に協力すること。
- ②原子力規制委員会の制定する新たな技術基準に適切に対応し、大間原子力発電所の安全強化対策を着実に実施すること。
- ③大間原子力発電所にかかる事案について、今後も引き続き村に対し速やかに情報提供と住民への広報活動を行うこと。
- ④今後、避難道路の確保及び整備について、村と連携し、事業者としての支援・協力を行うこと。
- ⑤村との安全協定締結には、誠意をもって十分協議を尽くすこと。
- ⑥大間原子力発電所の保守・運営に起因して、村民に何らかの被害が生じた場合には、速やかに補償などの必要な措置を講ずること。



FUJITSU パートナー

扶桑電通株式会社

■青森営業所 青森市長島二丁目13番1号
TEL. 017-775-2031(代) FAX. 017-774-4720

■八戸営業所 八戸市三日町2(青銀明治安田生命ビル)
TEL. 0178-44-1855 FAX. 0178-44-8494

《ホームページアドレス》

<http://www.fusodentsu.co.jp>

東京都認定保育所に指定

佐井村原田出身で、東京都多摩市に在住の松沢敏明さんが経営する「みらい保育園」が、このたび、東京都認定保育所として指定され、同園で保護者や市関係者の出席のもと盛大に記念式典が開催されました。

当村からは太田村長が出席して祝辞を述べたほか、東京佐井同郷会の工藤祐三さん、金丸繁吉さん、竹内邦夫さんも出席し、佐井村出身者の活躍を祝福しました。



まつざわ としあき
松沢 敏明さん



▲東京都認定保育所「みらい保育園」

平成24年度青森県高齢者知事顕彰受章

青森県高齢者知事顕彰は、長年にわたり社会の発展に寄与してきた長寿者およびスポーツ・文化などを通じて高齢者の健康づくりや生きがいづくりに希望を与えた高齢者に対し、知事がその功績を顕彰するものです。

今年度は、100歳到達者に松村きなさん、88歳到達者夫婦に新田清右衛門さん・つぎさん夫妻が該当しました。

村長から顕彰状を伝達された新田清右衛門さんは「長寿の秘訣は毎日の晩酌」と、つぎさんは「畑仕事が生きがい、天気の良い日は毎日畑に出かけています」と笑顔で話していました。

なお、松村きなさんは残念ながら9月16日に逝去されたため、ご遺族に伝達しました。

ご冥福をお祈りします。



▲新田夫妻

長寿を祝い ～佐井村敬老会～



10月31日(水) アルサスしおさいホールで佐井村敬老会を開催し、村内在住の75歳以上の約100名の方が参加しました。

当日は、佐井村保育所児童による御神楽や元気っぱいの踊り、佐井婦人会による余興や参加者のカラオケなど、和やかな雰囲気の中、楽しい一日を過ごしました。

第20回佐井村郷土芸能発表大会

11月4日(日) アルサスで佐井村郷土芸能発表大会を開催しました。

20回目の開催を記念し、村内郷土芸能団体のほかに矢越地区などの神楽のルーツである目名神楽会をお招きし、「踊獅子」と「おかめん」を上演していただきました。

また、郷土芸能伝承活動に貢献された方々に感謝状を贈呈しました。

【郷土芸能伝承活動功労者】

原 田	藤田	隆		
大佐井	福田	義晴、畠中	政寿	
矢 越	館脇	修、館脇	信義、中村久美義	
磯 谷	新田	辰男、田中	友市、田中 勝年	
福 浦	田中	忠弘、田中	孝一、山本 幸治	
牛 滝	竹内	彦三	(敬称略)	



▲踊獅子(目名神楽会)



▲神楽(牛滝若者組)

大盛況！おさかなまつり

11月11日(日) アルサス活性化協議会主催による「おさかなまつり」が開催されました。当日は鮮魚や野菜などの各種販売コーナーのほか、じゃっば汁の無料提供、お笑いショー、恒例のもちまきなど大勢の来場者でにぎわいました。

また、10月に佐井村と連携協定を結んだ西目屋村からは、(財)ブナの里 白神公社が初出店。特産品である白神そばやりんごなどを販売し、好評を博しました。



▲鮮魚販売コーナー



▲軽トラ市コーナー



▲物産販売コーナー



▲もちまき

～家さんを飼養しているみなさんへ～

鶏、うずら、きじ、七面鳥などの家さんを飼養している方へのお知らせです。

これまでの日本における高病原性鳥インフルエンザの発生状況を調査すると、渡り鳥などの野鳥によって日本へウイルスが持ち込まれた可能性が高いといわれています。これから北方の渡り鳥がやってくる季節となりますが、特に今後は高病原性鳥インフルエンザの防疫対策が重要となります。

少羽数の家さん飼養者でも高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生した場合、大規模農場の家さんへ伝染させる可能性があります。

家さんを飼養している方は、次のことに注意して高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生しないようにお願いします。



- ①家さん舎専用の衣服や靴を使用する。
- ②家さんの健康に悪影響をおよぼすような過密な状態で飼養しない。
- ③飼養場所やその周辺および器具の清掃や消毒を定期的実施する。
- ④野鳥などが侵入しないように防鳥ネット（網目の大きさが2 cm以下のもの）を設置し、破損があった場合には速やかに補修する。

なお、家さんを飼養している方でむつ家畜保健衛生所で発行している家畜衛生情報が送付されていない方は、むつ家畜保健衛生所もしくは役場産業建設課までお知らせください。

また飼養している家さんが、原因不明で短期間に複数死亡した場合には、すぐにむつ家畜保健衛生所まで通報してください。

【お問合せ】下北地域県民局地域農林水産部 むつ家畜保健衛生所 ☎22-1254
産業振興部門 担当：佐藤

農地保有合理化事業で有利に規模拡大を！ ～多くの農家が利用～

公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、この4月から社団法人青い森農林振興公社に代わって農地保有合理化事業を実施しています。

この事業は、経営規模を縮小する出し手農家から支援センターが農地を買い入れ（借り入れ）、規模を拡大する受け手農家に売り渡す（貸し付ける）事業で、毎年多くの農家が利用し、その良さを実感しています。契約書類の作成はすべて支援センターが行い、少しの手数料はかかりますが、税制面などでのメリットがありますので、農地の売り買い、貸し借りの際は、支援センターの農地保有合理化事業をご活用ください。

詳細については、農業委員会または支援センターへご相談ください。

【お問合せ】公益社団法人あおもり農林業支援センター ☎017-773-3131
産業振興部門 担当：佐藤



製造事業所のみなさんへ 統計調査にご協力ください

平成24年工業統計調査を実施します

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。調査時点は24年12月31日です。調査票へのご回答をお願いします。

経済産業省・青森県・佐井村

【お問合せ】企画・財政部門 担当：鹿島



政府統計

農業・漁業用免税軽油の免税証交付申請の受付について

平成25年3月から使用する農業用免税軽油および同年4月から使用する漁業用免税軽油の免税証の交付申請を、次の日程により受付します。

- 1 受付日 平成25年1月15日(火)、16日(水)
- 2 時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- 3 場所 下北地域県民局県税部(県合同庁舎新館1階)
※申請書類は、郵送でも受け付けています。
- 4 農業用免税証の申請に必要なもの
 - ①印鑑 ②耕作証明書 ③免税軽油使用者証(初めて申請する方を除く)
 - ④返信用郵便切手390円分
 - ⑤使用機械の譲渡証明書(初めて申請する方および使用機械に変更がある方)

5 漁業用免税証の申請に必要なもの

- ①印鑑 ②免税軽油使用者証(初めて申請する方を除く) ③返信用郵便切手390円分
- ④初めて申請する方および使用機械に変更がある方は、使用機械の譲渡証明書、漁船の写真(前、後、横、エンジン)および登録証

※免税軽油使用者証の有効期限が、平成25年12月31日までの農業の方、平成26年3月31日までの漁業の方、初めて申請する方、使用機械に変更がある方は、上記4・5のほか、青森県収入証紙400円分が必要です。

不明な点がございましたら、下北地域県民局県税部課税課(☎22-8581 内線207)までお問合せください。

青森県河川砂防課からのお知らせ

●水質事故処理対策に要した費用は、原因者の負担となります。

河川に油脂類や化学薬品などが流れ出した時は、県や消防署で吸着マットやオイルフェンスなどを設置し、水質汚濁防止対策を行います。

対策に要した費用は、油漏れを起こした原因者が負担することになります。

良くあるケースでは

- ・ポリタンクへ給油中にあふれさせた
- ・ホームタンクの給油バルブを閉め忘れた
- ・農業機械類などの燃料漏れに気づかなかった



水質事故は特に冬場に増加する傾向にあり、ちょっとした不注意が事故につながる事が多いので、油漏れなどには充分注意してください。

なお、油漏れなどを発見した場合は直ちに下記までご連絡ください。

※詳しくは青森県庁ホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/>へアクセスし、「水質事故」を検索。

【お問合せ】県土整備部 河川砂防課 企画防災グループ ☎017-734-9662
下北地域県民局地域整備部 河川砂防施設課 ☎22-1231

平成26年1月から、記帳・帳簿などの保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含みます。)について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿などの保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。

詳しくは、最寄りの税務署にお問合せください。

【お問合せ】むつ税務署 ☎22-3294

戸籍の窓口

11月15日現在

◎お誕生おめでとう

七戸 希彩^{のあ}ちゃん(宗一郎^{さん}) 矢 越

◎ご結婚おめでとう

(藤田 良平^{さん} 原 田
新宮 舞^{さん} 神奈川

(舘脇 慶彦^{さん} 矢 越
下村 芳慧^{さん} むつ市

(青山 充宏^{さん} 兵庫 県
舘脇 初美^{さん} 矢 越

◎おくやみ申し上げます

樋口 多摩^{さん}(義 照^{さん}) 大 佐 井

工藤 そよ^{さん}(俊 秋^{さん}) 川 目

樋口 たみ^{さん}(忠 毅^{さん}) 大 佐 井

中郷はるゑ^{さん}(川岸一彦^{さん}) 大 佐 井

山本 光子^{さん}(友 義^{さん}) 古 佐 井

蒔田 正利^{さん}(日出美^{さん}) 古 佐 井

横浜 ヤイ^{さん}(長次郎^{さん}) 磯 谷

※個人のプライバシーを尊重する意味で、掲載して欲しくない方は、届出の際、担当に申し出てください。

佐井村の人口

10月31日現在

男 **1,231**(±0)

女 **1,194**(-6)

計 **2,425**(-6)

世帯数 **1,039**(+1)

()内は前月比

年末年始の休診日のお知らせ

【大間病院・むつ総合病院】

12月29日(土)から1月3日(木)まで、年末年始のため休診となります。なお、救急患者につきましては、随時受け付けします。

【お問合せ】

むつ総合病院 ☎22-2111

大間病院 ☎37-2105

合併浄化槽設置補助金のお知らせ

村では、平成23年度より公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併浄化槽を設置する世帯に対し補助金を交付しています。

家の新築やトイレの改造などで合併浄化槽を設置する方は、ぜひこの補助金をご活用ください。

■対象地区：原田、中道、黒岩、川目地区

■補助額：20万円(5人槽以上)

【お問合せ】建設・水道部門 担当：畠中、竹本



“Sai” ツーリズム構築推進プロジェクト協議会 「本格実施！わかめオーナー種付け作業体験」

11月3日(土)“Sai” ツーリズム構築推進プロジェクト協議会では、昨年度試験的に行い、今年度から本格実施している「弁天わかめオーナー事業」の「種付け作業体験」を行いました。

当日はあいにくの天気で、予定を変更して屋内(佐井漁港の加工場内)での種付け作業となりましたが、村内外のわかめオーナー、佐井小学校4～6年生など約50人が参加し、わかめの胞子が付着したひもを長さ100m程度のロープ(2本)に巻き付けるなど、漁師体験を満喫しました。

作業終了後は漁師の昼まま(昼ご飯)の「うにぎり(おにぎり)」、「鮭のじゃっば汁」などを堪能しました。

来年3月下旬頃には、収穫体験作業も予定しています。



▲種付け作業体験の様子▼



▲昼食の様子

